

情報通信行政・郵政行政審議会 郵政行政分科会（第12回）議事概要

1 日時

平成23年3月10日（木） 14:30～15:47

2 場所

第1特別会議室（8階）

3 出席者

(1) 委員（敬称略）

田尻 嗣夫（分科会長）、若杉 敏明（分科会長代理）、梶川 融、國井 秀子、
篠崎 悦子、篠塚 勝正、杉山 武彦、高橋 温、三村 優美子、吉野 直行、
米澤 康博（以上11名）

(2) 専門委員（敬称略）

石崎 光夫、山下 彰一（以上2名）

(3) 総務省出席者

小笠原総務審議官、福岡郵政行政部長、菊池郵政行政部企画課長、
徳光郵政行政部企画課調査官、緒方検査監理室長、吉田郵便課調査官、
牛山国際企画室長、田尻貯金保険課長、井上信書便事業課長

(4) 事務局

岡田情報流通行政局総務課課長補佐

4 議題

(1) 諮問事項

ア 国際ボランティア貯金の寄附金配分について【諮問第1047号】

審議の結果、諮問のとおり認可することが適当との答申を行った。

【内容】

独立行政法人郵便貯金・簡易生命保険管理機構が承継した国際ボランティア貯金の寄附金の未配分原資に係る平成22年度配分の認可について審議を行ったもの。

イ 特定信書便事業の許可及び事業計画の変更の認可、信書便約款の設定及び変更の認可並びに信書便管理規程の設定及び変更の認可【諮問第1048号～第1050号】（非公開）

審議の結果、諮問のとおり許可及び認可することが適当との答申を行った。

【内容】

赤帽旭川軽自動車運送協同組合ほか8者に係る特定信書便事業の許可、信書便約款及び信書便管理規程の設定の認可並びに置田運輸株式会社ほか3者に係る事業計画及び信

書便約款の変更の認可並びに置田運輸株式会社ほか2者に係る信書便管理規程の変更の認可について、審議を行ったもの。

(2) 報告事項

信書便事業の現状と課題

議題について、総務省より報告を受けた。

【内容】

信書便法の施行から7年あまりを経て、300を超える事業者が特定信書便事業に参入し、実際に提供されるサービスも多彩なものとなってきている中、その現状と課題について、中間評価的視点から概括的な整理を試みたもの。

本分科会にて配付された資料をご覧になりたい方は、総務省HPにおいて公開しておりますのでご覧ください。

また、総務省において、閲覧及び貸し出しを実施しておりますので、下記までご連絡をお願いいたします。

担当：総務省情報流通行政局総務課審議会係 丸山 高橋
電話 03-5253-5694
FAX 03-5253-5714
メール ip-council@soumu.go.jp